

現状と課題

帰国・外国人児童生徒の**増加と多様化**(小中高:H25.5月192人→R6.5月373人)
→**日本語指導を必要とする児童生徒が**、散在して在籍(令和6年5月で16市町)



個々に応じた日本語指導の充実と
地域の実態に応じた支援体制の構築による
きめ細やかなトータルサポートが必要



日本語指導の充実

学校からの要請に応じ日本語支援員を派遣

市町村
教育委員会

連携

県教育委員会

国費事業活用
補助事業(2/3)

日本語支援員
派遣要請

学校

日本語支援員
派遣

個別の支援計画に基づく日本語指導

<効果>

安定した事業継続で**手厚い支援**が可能
児童生徒の**実態に応じた日本語指導**実施が可能

支援体制の充実

運営委員会

支援方針・支援策の検討
日本語支援員の安定的確保
(国際交流協会、民間団体、大学と連携)

連絡協議会

市町村教育委員会、教員との情報交換

指導者研修会

- ①教員研修(特別研修)
 - ②日本語支援員研修(委託研修)
- 指導力(適応指導・日本語指導)の向上

日本語教育トータルサポートセンター

サポーターが学校や市町村教育委員会
からの支援に関する各種相談に対応

情報提供の充実

ホームページ公開「**外国にルーツを持つ
子どもの受け入れ手引**」

○**受入れ学校・教員に向けて**
やさしい日本語で、**学校行事や保健に
関する文書通知例**を掲載

○**保護者に向けて**
日本の教育制度や学校生活等について
必要な知識をわかりやすく掲載
※中国語・フィリピン語でも掲載

○**共生・共同社会への啓発**
ルーツとなる国の**教育事情について**掲載

<関連イベントの周知>

地域の国際交流協会や民間団体の行う外国人
児童生徒の支援に関する情報を**学校や保護者
に周知**

地方創生
にも

帰国・外国人児童生徒の経済的・社会的自立の促進・国際理解教育の進展

文化的背景を異にする人々が共生・協働する徳島の実現

担当:義務教育課

